

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事の名称: 那覇港湾(23)保安施設(403)屋外照明新設工事
- 2 入札日 : 平成23年12月16日
- 3 調査対象業者名: マエダ電気工事株式会社
- 4 調査概要

調 査 事 項	調 査 結 果
①当該価格により入札した理由	①本工事と類似した国道照明維持工事を通例的に施工していること、当局の工事を施工した実績があることから作業効率上がり労働力の節減が可能。 ②カラーコーン、クッションドラム、回転灯等の安全仮設資機材を多数保有していることから、資材費の節減が可能。 ③受注を目的としていることから通常より安価な経費率で応札したこと、また、他工事とのタイアップを考慮し会社経費を低減した。
②契約対象工事付近における手持ち工事の状況	手持ち工事3件の内、2件(道路照明)が本件と同種工事であることから、資材及労働力において費用が節減が可能。また、ほか1件(那覇市新庁舎工事)は本工事と工期が重なっていることから、経費において節減が可能。
③契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	那覇市新庁舎工事は、本工事と工期が一部重なっていることから、経費において節減が可能。
④契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	本工事場所と入札者の事業所及び倉庫等の移動所要時間は約10分であることから、経費等の節減が可能。
⑤手持ち資材の状況	—
⑥資材購入先及び購入先と入札者の関係	一部の資材において、入札者自身がメーカーから直接購入できることから、資材費の節減が可能。
⑦手持ち資機材の状況	手持ち機械は保有していないが、協力会社は減価償却済みの機械等を多数保有していることからリース料金が安価となり、経費等の節減が可能。
⑧労務者の具体的供給見通し	協力会社から多数の労働者が確保できることから問題ないと考えられる。
⑨過去に施工した公共工事名称及び発注者	①嘉手納地区(17)工場(0435)等新設電気工事…(沖縄防衛局) ②高安後原ポンプ場更新工事(4工区)…(豊見城市) ③防災行政無線整備工事(3工区) 外1…(沖縄県)
⑩経営内容	経営状況調査において問題なし。
⑪ ①から⑩までの事情聴取した結果についての調査検討	①今回の聞き取り調査及び書類審査の結果、積算の項目が網羅され、数量の抜けや現場条件の誤認はなく、資料の記載に虚偽等も認められなかった。 ② 入札価格は、資材において直接メーカーから購入できること、共通仮設費及び現場経費は同種工事の経験が豊富であることから経費の削減に努力を行い、一般管理費においては手持ち工事の経費とタイアップするなどして経費の低減が図られている。 以上を総合的に判断した結果、十分履行可能な範疇であると考えられることから同社を落札者と決定する。
⑫ ⑨の公共工事の成績状況	—
⑬信用状況	公表不可
⑭その他必要な事項	—

- 5 当該工事についての適正履行の有無 : 有
- 6 落札の決定: 平成24年1月20日 落札決定